

溝小だよ！

<https://mizonobe-kahoku.edumap.jp/>

河北町立溝延小学校

学校通信 No.350

2022.10.31

学校教育目標：ふるさとだいすき かしくく つよく やさしく

「おたがいさま」の心で

みんなとくらす みんなでくらす

第4回授業研究会 2年 道徳 「みんなでつかうものだから」

今回は「黄色いベンチ」という話を基に、公共物（みんなでつかうもの）を使うことについて考える授業です。何かに夢中になっている時は周りが見えなくなっていて、時間がたってからハッとしたという経験は誰もが持っているもの。そんなお話です。

雨上がりの日曜日。泥だらけの外履きのままベンチに上がってひこうき飛ばしに夢中になった男の子たちは、遊び終えた後、そこへおばあちゃんと遊びに来てベンチに座った小さい女の子のスカートが汚れてしまう様子を目にします。男の子たちの心の内は…。

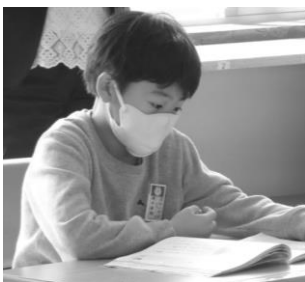
子どもたちはこれまでの経験を思い出し、自分と重ね合わせながら、じっくりと考えていきました。「やってしまった。どろだらけのくつで上がって、ベンチがどろだらけになってしまった。」「みんながすわる所だった。こんなによごしていたとは気づかなかった。ちがう場所でやればよかった。」ペアでの話し合いや全員での思いの交流を通して、後悔する気持ちに共感しながら、素直に謝る心、使う人の気持ちを考えて行動することの大切さに気づいていきました。

こころはだれにも見えないけれど こころづかいは見える

思いは見えないけれど 思いやりはだれにでも見える

それは人に対する積極的な行為なのだから （「行為の意味」宮澤 章二）

これからも、行動に表れるまで自分の心を磨いていこうとする気持ちを大事に育みたいと思います。



あいさつを交わす

「おはようございます。」「こんにちは。」

あいさつは相手がいるからできること。そう考えると、あいさつも「おたがいさま」です。子どもも大人も、おたがいの心がほっこりしたらうれしいものです。あいさつを交わして心がほわんと温まる、そんな毎日が心のエネルギーになるのだと思います。寒さ厳しい季節に向かいますが、心はいつも温かく。「おたがいさま」の心で。

本校ホームページへは
こちらからどうぞ



（校長 小林 聡）